

大型クラゲの出現状況等について(7月8日現在)

国立研究開発法人水産研究・教育機構の調査により、東シナ海及び対馬海峡において大型クラゲの出現量が、例年の同時期よりも多いことが確認されました。
大型クラゲの出現状況については、今後とも調査を行うとともに迅速に情報提供を行います。

1. 概要

国立研究開発法人水産研究・教育機構の調査(6月18~23日、7月2日、目視観測)により、東シナ海及び対馬海峡において、大型クラゲの出現が確認されています。
また、長崎県の定置網においても、大型クラゲの出現が確認されています。
上記の情報は、今年度における我が国周辺水域での大型クラゲの大量出現を予断するものではありませんが、例年の同時期よりも出現量が多い等、今後の推移に注意が必要です。今後とも、関係府県や関係機関等と連携して大型クラゲの出現状況に関する調査を実施するとともに情報提供を行います。

2. その他

なお、大型クラゲの出現状況に関する情報は、国立研究開発法人水産研究・教育機構及び一般社団法人漁業情報サービスセンターのホームページで提供しています。

国立研究開発法人水産研究・教育機構

・大型クラゲ出現情報

https://www.fra.go.jp/shigen/marine_environment/kurage/kurage_deta.html

・2024年第1報

https://www.fra.go.jp/shigen/marine_environment/kurage/files/20240708kurage01.pdf

一般社団法人漁業情報サービスセンター(JAFIC)

<https://www.jafic.or.jp/kurage/>

【お問合せ先】

水産庁増殖推進部漁場資源課
担当者：松井、大野
代表：03-3502-8111(内線6810)
ダイヤルイン：03-3502-8487

国立研究開発法人水産研究・教育機構
研究戦略部
担当者：清水、帰山
ダイヤルイン：045-277-0257

国立研究開発法人水産研究・教育機構
水産資源研究所 水産資源研究センター
海洋環境部
担当者：渡邊
ダイヤルイン：025-228-0587

一般社団法人漁業情報サービスセンター
担当者：斎藤
ダイヤルイン：03-5534-9085